

チリ No.1^{※1} ワイナリーのコンチャ・イトロ社「カッシエロ・デル・ディアブロ」
シリーズからアルコール度数 8.5%のワインが登場！
「カッシエロ・デル・ディアブロ ビーライト」7月2日（火）新発売

メルシャン株式会社（社長 大塚正光、以下メルシャン）は、コンチャ・イトロ社の「カッシエロ・デル・ディアブロ」シリーズから、「カッシエロ・デル・ディアブロ ビーライト ソーヴィニヨン・ブラン/ロゼ」を、7月2日（火）より全国で新発売します。

コンチャ・イトロ社は、高い品質を誇る多くのプレミアムブランドを持つチリNo.1ワイナリーです。同社の上位ブランドである「カッシエロ・デル・ディアブロ」は、その品質の高さと豊富なラインアップによりお客様からの支持をいただき、2023年の販売数量は前年比約1.2倍^{※2}と好調でした。

近年、コロナ禍などの環境変化などにより飲酒習慣も多様化しており、世界におけるアルコール度数が低めのワイン市場は、2016-2021年の年平均成長率が21%以上^{※3}と予測されています。日本においても、ワインへのニーズのひとつとして「アルコール度数が高い」「気軽に飲めない」という項目があがる調査結果^{※4}も出ています

今回発売する「カッシエロ・デル・ディアブロ ビーライト」は、「自然の奇跡が生み出す本格ワイン」というコンセプトの基、ブドウを早期収穫してワインが造られ、アルコール度数が8.5%と低め^{※5}ながら、本格的なワインの美味しさを感じることが出来るフレッシュで軽やかな味わいのワインです。

※1 INTELVID-Chile 2023 販売量

※2 メルシャン出荷実績

※3 出典：2023 IWSR

※4 出典：2023年メルシャン調べ（n=2,070）

※5 カッシエロ・デル・ディアブロ ソーヴィニヨン・ブラン/ロゼとの比較

「カッシエロ・デル・ディアブロ ビーライト」について

●商品特長

ブドウを早期収穫してアルコール度数を低減したワイン。度数は低め^{※6}ながらも、本格的なおいしさを感じることが出来るワイン本来の香味を実現。
チリの恵まれた自然とコンチャ・イトロ社の技術力を駆使したチャレンジングな商品。

※6 カッシエロ・デル・ディアブロ ソーヴィニヨン・ブラン/ロゼとの比較

●中味について

ソーヴィニヨン・ブラン

爽やかな青リンゴの香り、フレッシュで軽やかな味わい。

ロゼ

ラズベリーやイチゴの香り、フレッシュで軽やかな味わい。



記

| | |
|-------------|---------------------------------------|
| 1. 商品名 | 「カッシエロ・デル・ディアブロ ビーライト ソーヴィニヨン・ブラン/ロゼ」 |
| 2. アルコール度数 | 8.5% |
| 3. 容量・容器 | 750ml・瓶 |
| 4. カテゴリー分類 | 果実酒 |
| 5. 発売日・発売地域 | 2024年7月2日（火）・全国 |
| 6. 価格 | オープン価格 |

以上

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 メルシャンお客様相談室（フリーダイヤル）0120-676-757

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>